

コロナ禍における合唱コンクールおよびイベントの開催について

新型コロナウイルス感染症に伴う合唱を取り巻く状況等をふまえ、京都府合唱連盟が主催する合唱コンクールおよびイベントの開催に関して、一緒にお送りしました参加要項に加え、下記の通り判断し、また対策を講じることとしますので、ご確認ください。

なお、下記に示す内容は、今後の状況に応じて柔軟に対応するものとし、開催直前に変更することが考えられます。そのため開催及び出演に当たっての詳細は、書面およびホームページでお知らせしますので、ご了解ください。

1. 開催可否の判断について

- ・ 全日本合唱連盟が全国大会の開催判断について次の様に示していますので、京都府合唱コンクールにおいても同様の判断とします。
- ・ ただし、関西・全国大会が開催される予定であるが京都大会の開催が不可能と考えられる状況の場合は、京都大会を音源審査とする場合があります。
- ・ また、京都大会で関西大会出場が決定した後に、関西・全国大会が中止あるいは音源審査になる場合があります。音源審査の場合は京都大会での収録または使用音源での出場となります。

全日本合唱コンクール全国大会開催判断について

■全国大会

(1)中止とする基準

- ・開催日1ヶ月前において、開催県が国の緊急事態宣言の実施区域となる場合。
- もしくは、開催県独自の緊急事態宣言が発令されている、開催県の感染指標が「ステージ4」に該当すると考えられる場合。
- ・開催日1ヶ月前において、自治体や会場から開催自粛が要請された場合。

(2)開催する場合の対応

- ・開催日1ヶ月前において、開催県の感染指標が「ステージ3」以下の場合、感染対策をとって開催する。

※感染状況等、自治体と相談の上、開催対応を図る。

※開催日1ヶ月～開催日まで、開催県に国の緊急事態宣言が実施される、また、県独自の緊急事態宣言が発令、開催県の感染指標が「ステージ4」に該当すると考えられる場合は、その時点で中止とする。

2. コンクールにおける出演者の入れ替えおよび人数増員の特例

- ・ コンクール開催会場の舞台使用規制と全日本合唱連盟のガイドラインを遵守し、舞台上での出演上限人数を設定します。
- ・ それにより、出演人数に制限のかかる団体については、制限がない場合の出演希望人数を「登録数」として申請をし、次の特例を適応します。
 - ① 曲間での出演者の入れ替えを可とする。ただし原則として出演上限人数で演奏する。
 - ② 全国大会での参加増員については、参加規定第2条2項「最大申し込み人数」を「登録数」とみなす。
- ・ なお、入れ替えにかかる時間も演奏時間を含みます。
- ・ 各大会・イベントの出演上限人数はイベントごとの要項等でお知らせします。
- ・ 八幡市文化センター大ホール舞台では、65人程度が上限となる予定です。

3. リハーサルおよび本番舞台上での立ち位置

- ・ リハーサルおよび本番舞台では、ガイドラインに則し、マスクを着用せずに歌唱する場合、団員の距離は前後直線上に 2.0m 程度、左右は 1.0m 程度を確保し、団員同士が向かい合う配置は避ける立ち位置を取ります。
- ・ リハーサルおよび本番舞台上にバミリで立ち位置を指定しますので、その位置で歌唱してください。
- ・ 歌唱しながらの移動は禁止します。
- ・ 要項ではピアノを中央固定としていますが、より多く舞台に立てるようにするため、下手固定とする可能性がありますので、ご承知おきください。
- ・ 各会場の立ち位置・ピアノ位置を示す舞台図はイベントごとの要項等でお知らせします。

4. リハーサルについて

- ・ リハーサル会場の広さにより、全員揃ってのリハーサルが行えない場合があります。
- ・ また短時間の入れ替えで十分な換気ができないこと等も考えられるため、誘導ラインにリハーサルを組み込まない可能性がありますので、ご承知おきください。
- ・ リハーサルの有無についてはイベントごとの要項等でお知らせします。
- ・ 八幡市文化センター会場では、本番前 1 回の予定です。(小ホールのみ。午前中の立ち位置確認はなし)

5. 歌唱時のマスクの着用について

- ・ ガイドラインでは通常演奏、つまりマスク非着用での歌唱を前提としていますが、実際の歌唱時におけるマスク着用の有無は合唱団の判断にお任せします。ただし、1. 開催可否の判断についての感染指標による対応を優先します。
- ・ ただし、マスクを着用しての歌唱でも、上記立ち位置の通りお並びください。
- ・ また、開催会場の規制等でマスク着用が必須となる場合は、それに従っていただきます。
- ・ マスク着用についてはイベントごとの要項等でお知らせします。

6. 出演経路誘導時および楽屋の使用について

- ・ 集合から解散まで、リハーサルおよび本番歌唱時以外はマスクの着用を必須とし、指示以外の個々の会話は極力控えてください。
- ・ 楽屋は入室できる人数を制限する場合がありますので、短時間で更衣できる、あるいは更衣の必要のない服装としてください。
- ・ 楽屋での飲食は禁止です。
- ・ 楽屋で更衣ができるかどうかはイベントごとの要項等でお知らせします。

7. 会場客席入場について

- ・ 会場客席への入場は、検温・手指消毒・マスク着用等の開催会場規制およびガイドラインを遵守していただきます。状況によっては入場制限がかかる場合がありますので、ご了解ください。
- ・ なお、入場券の販売は出演者を通じて連絡が取れる範囲での限定数とし、当日券に関しては今後の状況を見て判断します。
- ・ 状況によっては無観客開催もありえます。その場合、ご購入いただいた入場券は返金対応します。

8. その他

- ・ 合唱団内で陽性者または濃厚接触者が発覚した場合は、保健所の判断を確認の上、出場をお断りする場合がありますのでご了解ください。その場合は速やかに事務局へご連絡ください。

現時点では不確定要素が多くご迷惑、また、ご心配をおかけしますが、どうかご理解ください。くれぐれも合唱団内で感染が拡がることのないよう、十分な感染対策に努めて練習してください。